

令和 7 年度富里市産業振興アクションプラン意見書（案）

産業振興ビジョン 評価基準

5	・ 目的達成のための事業が、十分実施されており、改善の必要性がない。 ・ 非常に効果が高く、継続することに何の問題もない事業である。
4	・ 目的達成のための事業が、十分実施されており、改善の必要性が低い。 ・ 効果が高く、継続すべき事業である。
3 標準	・ 目的達成のための事業が、実施されている。 ・ 効果があり、継続した方が良い事業である。
2	・ 目的達成のための事業が不十分であり、拡大が必要である。 ・ 効果を高めるための工夫が必要な事業である。
1	・ 目的達成のため、事業の再検討が必要である。 ・ 効果があまり見込めないため、整理統合・規模縮小・廃止等の検討が必要である。

1 農業振興アクションプラン（全体平均3. 3 2）				
基本方針	施 策・取 組	委員評価 平 均	前年度 （比較）	委員からの意見等（抜粋）
「創ること」 1－1－1 担い手の育成・支援 1－2－1 農業経営の安定化	・新規就農希望者の支援、農地の斡旋 ・富里すいかの生産支援、富里すいかのP R推進	3. 5 5	3. 5 9 （▲0. 04）	・資金、補助金支援だけでなく農業担い手確保、増強のための能動的な活動について、新しいアクションを考えてほしい。 ・農業資材が近年高騰しており金額的には少ないが、市の西瓜条例は生産者の励みになり継続することが産地形成の上で必要。
「繋ぐこと」 2－1－1 担い手の育成・支援 2－1－2 農地の保全	・農業後継者の育成支援 ・遊休農地対策の促進	3. 4 1	3. 2 3 （+0. 18）	・TN ネットワークのメンバーと活動の形骸化にならないようにしていくことや、新規農業就農してくれた人への継続的に出向いてのサポートや情報提供が必要では。 ・農地の中間管理事業による借受者、面積の増加が実績として表れている。
「培うこと」 3－1－1 農業生産基盤の整備 3－1－2 農業経営の安定化 3－1－3 農地の保全 3－1－4 畜産の振興 3－2－1 農業生産基盤の整備 3－3－1 農業経営の安定化 3－3－2 農地の保全 3－3－3 畜産の振興	・農業用水及び排水施設の整備を進め、農業生産基盤の整備 ・認定農業者への支援、農業生産の安定・回復 ・農業振興地域整備計画の推進 ・家畜改良・家畜防疫の推進 ・地域計画（旧「人・農地プラン」）の推進 ・生産者との交流推進、地産地消の推進 ・地域資源の保全・管理 ・畜産環境の保全	3. 1 6	3. 0 9 （+0. 07）	・使いやすい用水路や農地の整備など、これからも現場の声を聞きながら進めていただきたい。 ・有害鳥獣対策は周辺市町村と連携しながら継続していただきたい。 ・農地保全は必要不可欠だが、外国籍の方が農地を取得したと聞いた。農業生産でなく車関係の車両置き場や壁を築き外側からは見えないヤードとよばれる要塞がある場所があり環境的にも問題がある。 ・畜産農家の経営体は周辺住民への環境にも影響する事や餌や資材の高騰など厳しい中での経営である。新規に経営を起こすことは困難ですので、現経営体の維持継続の為の支援をもう少し踏み込んでもよいのではないか。 ・各種イベントの来場者が増加傾向にあることを評価。一層のP R活動強化を期待。 ・土地改良区やボランティア団体に任せっきりになっていないか管理運営に対しての関わり方が見えない。 ・畜産農家との関係性が浅くなってきていないか継続的に支援が必要。
「成田空港との共生・共栄」 4－1－1 農地の保全（再掲）	・遊休農地対策の促進	3. 1 8	2. 8 2 （+0. 36）	・地域計画との関係から早めの対策は必要だが、遊休農地になってしまったところの対策も必要であり、荒れてしまって何十年も経つ場所は有害鳥獣の住処になっている場所もあり対策が必要。

2 商工業振興アクションプラン（全体平均 3. 2 2）				
基本方針	施 策・取 組	委員評価 平 均	前年度比較	委員からの意見等（抜粋）
「創ること」 1－1－1 創業支援 1－2－1 地域ブランドの創出 1－4－1 企業誘致	・創業支援等事業 ・農商工連携の取組への支援 ・企業立地ガイドラインを利用した情報提供、立地企業に対する支援	3. 2 4	3. 4 5 (▲0. 21)	・市と商工会の連携による創業支援セミナーの実施やよろず支援の充実が市内创业者の増加に寄与している。ただ、補助金申請がないのは残念。 ・末廣農場、JA 富里、観光協会や民間企業と連携して富里ブランドの新商品開発を検討するのはいかがか。 ・市内への企業誘致の推進もあるが、既存の工業団地の拡張等を進める必要を感じる。
「繋ぐこと」 2－1－1 後継者の育成 2－2－1 事業承継・M&A 支援 2－3－1 人材確保 2－4－1 異種間業種の連携	・後継者の育成支援 ・相談支援体制の充実 ・関係機関との連携による就労機会の創出 ・異種間業種の連携機会の創出	3. 0 0	3. 2 5 (▲0. 25)	・申請や交付が0はさみしい限り、市の支援としての需要がないのでは、事業承継は民間に任せ他の案件に注力することもあるのでは ・経営者の高齢化に伴う事業承継は喫緊の課題であることを、高齢の事業者に啓蒙すべき。特に、親族意外の第三者承継に対するサポート体制や施作を丁寧に伝えるべきである。 ・雇用の需要が特に高いこの地域は、外国人材に関しても真剣に検討すべきタイミングであるように思う ・協業という考え方があるが、少ない数の事業体同士のグループによる商品化などに対してもサポートする施作ができていることを認知してもらうべき。
「培うこと」 3－1－1 生産性向上の促進 3－1－2 経営基盤の強化の促進 3－2－1 既存企業への支援 3－2－2 商店会の活性化支援	・設備投資等に対する支援 ・経営革新に対する支援 ・既存企業の活動に係る助成、融資等 ・商店会等が行う地域活性化の取組支援	3. 3 0	3. 1 4 (+0. 16)	・設備投資に関わる補助金は、富里市に限らず、千葉県、国の期間や外郭団体などもあり、様々に活用していただくように啓蒙すべきである ・経営革新の重要性を認知していただく啓蒙活動をすべき。 ・事業継続力強化の視点を、多くの事業者に認知していただく必要がある。商工会に限らず、金融機関や税理士などの認定支援機関との連携も大いに必要。 ・協業の考え方の中の、異業種交流にも関係する商店会活性化は重要であるが、商店会の運営自体を見直す必要もあるかもしれない、と感じている。
「成田空港との共生・共栄」 4－2－1 企業誘致（再掲） 4－3－1 人材確保・就労支援・人材育成（再掲）	・企業立地ガイドラインを利用した情報提供、立地企業に対する支援 ・関係機関との連携による就労機会の創出	3. 3 6	3. 3 2 (+0. 04)	・工業団地だけではなく、富里市内での新規事業所検討者（最低5年間の事業継続）に対しての誘致政策も検討してほしい。 ・本市が他地域から取り残されないよう、インフラ整備（大型トラックが安全に往来できるバイパス道路等）で既存企業の継続創業、新規企業誘致を推進していただきたい ・育児や介護と両立できる働き方のサポートがもっと増えるととても心強いと思う。

3 観光振興アクションプラン（全体平均 2. 9 4）				
基本方針	施 策・取 組	委員評価 平 均	前年度比較	委員からの意見等（抜粋）
「創ること」 1－2－1 富里ブランドの創造 1－3－1 観光プロモーション活動の充実 1－3－2 効果的なメディアの活用 及び情報発信ツールの活用 1－3－3 観光イベントの充実	・地域資源を活用した新たな商品の開発 ・地域資源を通じた富里の魅力発信の充実 ・効果的なメディアの活用及び情報発信ツールの活用 ・観光イベントの開催	3. 2 2	3. 4 1 (▲0. 19)	・「末廣農場」での飲食店の新メニューの商品開発に関して、有名なシェフにメニュー開発を依頼するなど、富里市内で飲食店を展開しているシェフの方々に新メニューの提案をしていただく、コンペティションの開催を検討してはどうか。 ・観光資源の充実よりも、市町村の枠を超えた広域的な地域に、多くの人々が集う仕掛けを、他市町村との連携の中で築いていくべきではないか。 ・若者や市外への PR に向けて、SNS や動画による分かりやすい情報発信をお願いしたい。 ・現在実施されている観光イベントは、富里市民の集客には一定の効果を上げていると思いますが、残念ながら努力の割には、必ずしも目指すところの観光客誘致には繋がっていないように見受けられる。
「繋ぐこと」 2－3－1 観光人材の確保・育成 2－4－1 観光・交流拠点施設「末廣農場」の展開	・観光人材の発掘・育成 ・ガイドンス機能の充実	2. 9 1	2. 9 5 (▲0. 04)	・中学生による英語でのボランティアガイドの育成、外国人による英語のボランティアガイドを育成することで、ボランティアガイドそのものにもスポットライトが当たり、ガイドをする人のモチベーションアップにも繋がると思います。 ・岩崎邸の敷地を植物園的な施設になるとすばらしいのではないかなと思う。
「培うこと」 3－3－1 地域資源の強化 3－4－1 着地型観光の検討 3－4－2 受入体制の整備	・市内周遊ルートの検討 ・地域資源を生かした体験型観光メニューの充実 ・二次交通の整備	2. 8 5	3. 0 0 (▲0. 15)	・観光協会と連携して、マップやフリーペーパーの作製を検討してみてはいかがか。 ・末廣農場や岩崎別邸も民間事業者や観光協会と連携して、もっとブラッシュアップして来場者を増やす対策を検討してみては。 ・観光地への移動が不便だと感じるので、バスやシェアサイクルなどの交通手段をぜひ増やしてほしい。
「成田空港との共生・共栄」 4－4－1 成田空港からの観光ルートの検討 4－4－2 成田空港圏自治体連絡協議会への参画	・外国人旅行客へのトランジットツアーの検討 ・成田空港圏の振興	2. 8 0	2. 8 6 (▲0. 06)	・日本の文化やご飯を楽しめるプランを希望。 ・連携が少ないように感じているので、これからを期待したい。